

事業評価シート（平成26年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	公園整備事業		
事業担当	都市整備部 みどり公園・水辺課		
事業種類	ハード	ソフト	
総合計画の位置付け	'03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	'02	住みごこち 人にやさしい居住空間をつくる	
	'02	2 身近な生活環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働：自治会など】		
目的・目標		事業の概要	
市民が快適でやすらぎを感じられる、みどり豊かな魅力ある公園が充実しています。		市民が潤いとやすらぎの場を享受し、歴史・文化・スポーツに触れ合う機会を増やすため、住区基幹公園等の整備を進めます。また、施設の老朽化が進んでいる公園については、再整備を行います。	

2. 事業の検証

活動指標	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標						
	実績						
活動指標	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標						
	実績						
成果指標	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標						
	実績						
成果指標	指標名	公園整備進捗率(平成26年度から)				単位	%
	説明・算定式	平成29年度までの累計に対する当該年度の進捗率					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標			10	40		
	実績			20			
進捗状況	：予定どおり						
	遅れている理由						
平成26年度の主な取組と成果							
高麗山公園(湘南平)の桜の補植を実施しました。							
平成26年度の検証結果	A：成果があがった						

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	市民ニーズ 事業目的の達成状況 市の関与の必要性 その他	公園への多様化する市民ニーズに応えるために、幅広い参加者からの意見を取り込む手法は必要性が高いと思われます。	高低
	有効性	上位施策への貢献 市民満足度を高める方策 継続による成果向上の可能性 その他	市民が公園作りの段階から参加することによって、公園への愛着を持つことが期待され、その後の公園行政への協力も得られることから、有効性は高いと思われます。	高低
	妥当性	事業の目的、対象、内容 受益者負担、補助額 業務の執行体制(人員配置、業務分担) その他	管理運営のワークショップを行うことによって、公園維持管理運営を市民と行政が協働で行っていくことから、妥当性は高いと思われます。	高中低
	効率性	業務プロセス改善による効率化の方策 コスト削減の可能性 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) その他	公園作りだけでなく、管理運営までのワークショップに発展させて、市民と行政の役割を決め、協働することによって、効率の良い管理を行うことができます。	高中低
今後に向けた課題の分析 公園整備においては、ワークショップ等地域住民との協働により、整備を進める必要があります。また、公園施設の老朽化に対応した長寿命化計画に基づく整備が必要です。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 予算額
事業内容		高麗山公園再整備	街区公園等再整備、湘南海岸公園再整備調査	街区公園等再整備、湘南海岸公園再整備	街区公園等再整備
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	1,953	2,840	18,490	1,000
事業費 (A)		1,953	2,840	18,490	1,000
執行率 (%)		78.12	15.64	75.16	

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成28年度の取組方針	
湘南海岸公園再整備に向け、設計業務等を行うとともに、桜の補植による観光地としての魅力の維持等公園の再整備を進めます。また、公園の再生に向け、既存施設に固執しない等の視点も取り入れながら、長寿命化計画を策定します。	
課長コメント	
公園施設長寿命化計画を策定し、計画に基づき予防保全的に修繕、補修を行い、公園利用の安全の強化を図ります。また、基幹公園において、再整備を段階的に推し進めてまいります。	